年金受取総額保証付変額個人年金保険GF

三味一体
2017年度（平成29年度）特別勘定の現況

●投資環境（2017年度）

日本株式市場

当年度の日本株式市場は、主要国の経済成長が持続していることや好調な企業業績を背景に上昇しました。年度初、日本株式市場は、北朝鮮情勢などが意識されて一時的に下落しましたが、企業業績への期待感などを背景に値を戻し、2017年9月頃まではおおむね横ばいで推移しました。その後は、衆議院総選挙での与党圧勝などを受けて株価は上昇基調で推移しました。2018年明け以降は、海外投資家が売り越しに転じたほか、米国債利回りの急上昇などの悪材料も重なり、日本株式市場は値動きの荒い展開となりました。年度末にかけては、米中貿易摩擦への懸念などから上値の重い展開が続きましたが、日本株式市場は、年度初から上昇した水準で当年度を終えました。

外国株式市場

年度初、外国株式市場は欧米企業の堅調な企業業績などを背景に上昇基調で推移しました。その後は、北朝鮮情勢の緊迫化などの要因が株価の上値を抑える場面があったものの、堅調な経済指標などから上昇基調が続きました。2017年末には、米国での税制改革法案の可決が好感されて、外国株式市場は上昇基調を強めました。年明け以降は、米国のインフレ懸念が強まったことにより外国株式市場は下落に転じ、その後も米中貿易摩擦への懸念などから値動きの荒い展開が続きましたが、年度を通して外国株式市場は上昇しました。

日本債券市場

当年度、日本の長期金利(10年国債利回り)は若干低下しました。年度初、10年国債利回りは0%程度まで低下しましたが、フランス大統領選が順当な結果となったことから上昇に転じ、2017年7月上旬まで上昇基調が続きました。その後、北朝鮮情勢の緊迫化などを受けて10年国債利回りは8月末に0%を下回る水準まで低下しました。9月以降は、米国の税制改革の進展や世界的な株高などを背景に10年国債利回りは上昇基調で推移しました。年度末にかけては、日銀の金融緩和政策解除の思惑から10年国債利回りは上昇したものの、日銀が長期金利上昇に対して牽制姿勢を明確に示したため低下に転じ、10年国債利回りは年度初から低下した水準で当年度を終えました。

外国債券市場

米国債利回りは上昇しました。年度前半は、欧米の主要中央銀行が金融引き締めに前向きな姿勢を示したことから、米国債利回りは上昇する局面があったものの、北朝鮮情勢などの地政学的リスクの高まりから、低下基調で推移しました。年度後半は、米国の税制改革の進展により米国債利回りは上昇に転じ、年度末にかけてもインフレ圧力が強まったことなどから上昇基調が続きました。

ドイツ国債利回りは上昇しました。欧州の景況感の改善が利回りの上昇要因となった一方、スペインのカタルーニャ州独立問題などの欧州の政治リスクが利回りの低下要因となり、ドイツ国債利回りは一進一退の展開が続きました。しかし、年度末にかけてはECB(欧州中央銀行)による金融引き締めが意識されて、ドイツ国債利回りは年度初の水準から上昇して当年度を終えました。

外国為替市場

米ドル円為替レートは、世界的な景気拡大に対する期待の高まりが米ドル高要因となる一方、米国の財政拡張政策に対する懸念などが米ドル安要因となり、比較的狭いレンジで推移していましたが、年明け以降は、世界的な株式市場の下落などを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まり、円高米ドル安が進行しました。一方、ユーロ円為替レートは、ECBによる金融引き締め政策への転換が意識されて円安ユーロ高が進行しました。

●運用実績の推移および運用方針

①当期の運用実績の推移	特別勘定の運用状況をご参照ください。
②当期の運用方針	当社は、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。
③今後の運用方針	当社は、今後とも、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。

当社は2017年度決算（決算日：2018年3月31日）を行いました。当資料は2017年度の運用状況をご報告するものです。
3ページ以降は特別勘定レポート（2018年4月発行（2018年3月末現在））からの抜粋となります。最新の運用状況は当社ホームページにてご確認いただけます。

B1805013-000

●特別勘定資産の内訳（2017年度末）

（単位：百万円）

区分	金額
	世界バランス45MU
現預金・コールローン	26
有価証券	510
公社債	－
株式	－
外国証券	－
公社債	－
株式等	－
その他の証券	510
貸付金	－
その他	0
貸倒引当金	－
合計	537

※単位未満切捨て

●特別勘定の運用収支状況（2017年度）

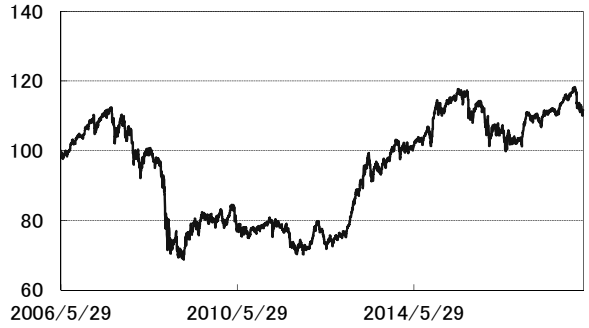
（単位：百万円）

区分	金額
	世界バランス45MU
利息配当金等収入	5,851
有価証券売却益	－
有価証券償還益	－
有価証券評価益	158
為替差益	－
金融派生商品収益	－
その他の収益	－
有価証券売却損	－
有価証券償還損	－
有価証券評価損	5,790
為替差損	－
金融派生商品費用	－
その他の費用及び損失	－
収支差額	218

※単位未満切捨て

●特別勘定の運用状況（2017年度末）

●ユニットプライスの推移



●ユニットプライスの期間収益率

	ユニットプライス	前月比	期間収益率（左記基準日より2018年3月末現在まで）
2017年3月31日	109.29	−0.18%	2.20%
2017年4月30日	109.67	0.35%	1.84%
2017年5月31日	110.55	0.80%	1.03%
2017年6月30日	111.26	0.64%	0.38%
2017年7月31日	111.23	−0.03%	0.42%
2017年8月31日	111.40	0.15%	0.26%
2017年9月30日	113.48	1.87%	−1.58%
2017年10月31日	115.02	1.35%	−2.89%
2017年11月30日	115.37	0.30%	−3.19%
2017年12月31日	116.64	1.11%	−4.25%
2018年1月31日	116.17	−0.40%	−3.86%
2018年2月28日	113.28	−2.49%	−1.40%
2018年3月31日	111.69	−1.40%	－

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。
前月比および期間収益率は、小数点第3位を四捨五入しています。
※ユニットプライス（単位価格）とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット（単位）に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

●特別勘定　純資産総額の内訳

	金額（百万円）	構成比
投資信託	510	95.0%
現預金その他	26	5.0%
純資産総額	537	100.0%

※保険契約の解約等の異動に備えて、若干の現預金を保有しています。
※金額は単位未満を切り捨てて、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

●有価証券の売買状況（2017年度）

（単位：千口、千円）

特別勘定の名称	銘柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
世界バランス45MU	三菱UFJバランスファンド45VA（適格機関投資家限定）	－	－	14,419,529	15,166,461

※単位未満切捨て

●保有契約高（2017年度末）

（単位：件、百万円）

項目	件数	金額
年金受取総額保証付変額個人年金保険GF　三味一体	58	525

※単位未満切捨て

●特別勘定の内容

種類	特別勘定の名称	投資対象となる投資信託	運用会社	運用方針
総合型	世界バランス45MU	三菱UFJバランスファンド45VA（適格機関投資家限定）	三菱UFJ国際投信	国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。基本資産配分は、日本株式20%、外国株式25%、日本債券（短期金融資産を含む）30%、外国債券25%です。

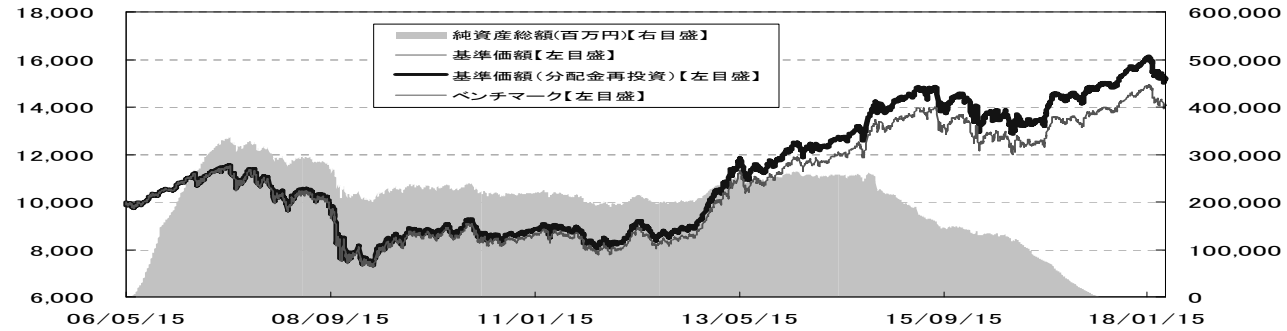
後記の投資対象ファンドのインデックス名称のうち、「シティ世界国債インデックス」は「FTSE世界国債インデックス」に変更となりました。
なお、指数の算出方法等は一切変更ありません。

【組入投信の運用概況】　　2018年03月30日現在

三菱ＵＦＪ バランスファンド４５ＶＡ（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険　三味一体（年金受取総額保証付変額個人年金保険ＧＦ）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・当資料は、三菱ＵＦＪ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

◆設定来の運用実績



・基準価額、基準価額(分配金再投資)、ベンチマークは設定日前営業日を10,000として指数化しています。
・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後の値です。信託報酬率は、純資産総額に対し年率0.257%(税抜)です。
・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークはNOMURA－BPI総合インデックス30%、東証株価指数(TOPIX)20%、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)25%、MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイインデックス)(円換算ベース)25%で組み合わせた合成指数です。

◆ファンド現況

	2018/3/30	前月末	前月末比
基準価額	15,255円	15,448円	-193円
純資産総額(百万円)	510	517	-6

◆資産構成

	標準 資産配分	ﾌｧﾝﾄﾞの 資産構成
国内株式	20.00%	19.87%
国内債券	30.00%	30.38%
外国株式	25.00%	24.31%
外国債券	25.00%	25.29%
短期金融商品	0.00%	0.16%
合計	100.00%	100.00%

*ファンドの資産構成は当ファンドに組み入れている実質的な資産の比率(純資産総額比)。
・計理処理の仕組み上、直近の追加設定分が反映されないことなどにより「短期金融商品」の値がマイナスで表示されることがあります。
(注)REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。

◆騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-1.25%	-3.83%	-0.35%	5.62%	6.32%	52.55%
ベンチマーク	-1.49%	-4.05%	-0.64%	4.98%	4.48%	41.16%
差	0.24%	0.23%	0.29%	0.64%	1.84%	11.39%

・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しております。
　また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りとは異なります。
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。

◆分配金実績(税引前)

	直近期	2期前	3期前	4期前	5期前	6期前	設定来累計
決算日	2018/2/20	2017/2/20	2016/2/22	2015/2/20	2014/2/20	2013/2/20	
分配金	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円

・1万口当たりの税引き前分配金実績です。

◆ファンドの特色

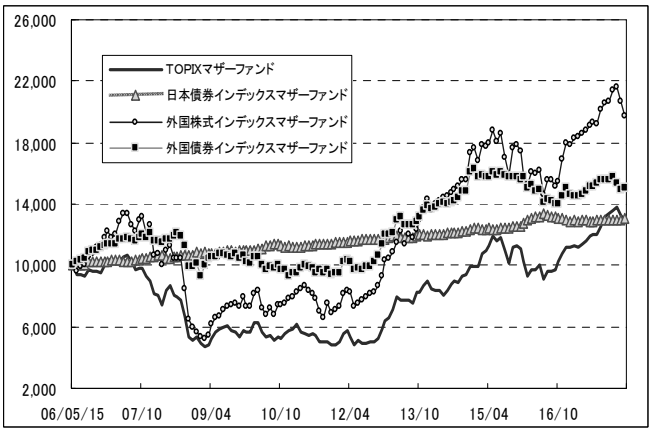
①NOMURA－BPI総合インデックス30%、東証株価指数(TOPIX)20%、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)25%、MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイインデックス)(円換算ベース)25%で組み合わせた合成指数をベンチマークとし、この動きを概ね捉えることをめざします。

②日本債券インデックスマザーファンド受益証券、TOPIXマザーファンド受益証券、外国債券インデックスマザーファンド受益証券、外国株式インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。

③各受益証券の時価変動による標準資産配分からの乖離については、1ヵ月に1回程度リバランスを行い、これを修正します。

④実質組入外貨建資産に対する為替ヘッジは原則として行いません。

◆各マザーファンド基準価額推移



・グラフは三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日(2006年5月15日)の前営業日を10,000として指数化しています。

注)当資料は信頼できると思われる情報に基づき三菱UFJ国際投信により作成されていますが、三菱UFJ国際投信はその正確性、完全性を保証するものではありません。
　ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

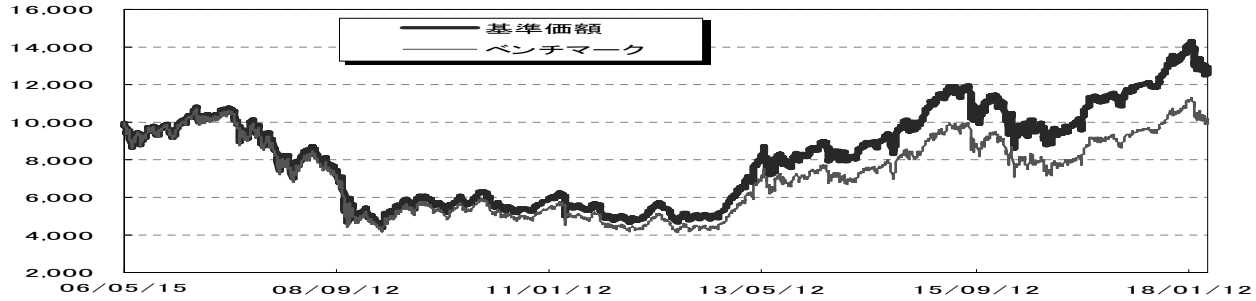
【組入投信の運用概況】　　2018年03月30日現在

三菱ＵＦＪ バランスファンド４５ＶＡ（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険　三味一体（年金受取総額保証付変額個人年金保険ＧＦ）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・当資料は、三菱ＵＦＪ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

各マザーファンドの運用状況　TOPIXマザーファンド

◆基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ バランスファンド45VA（適格機関投資家限定）の設定日（2006年5月15日）の前営業日を10,000として指数化しています。
・ベンチマークは、東証株価指数（TOPIX）です。・東証株価指数（TOPIX）とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す代表的な株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

◆資産構成

	2018/3/30	前月末	前月末比
実質国内株式組入比率	100.12%	100.34%	-0.23%
内 現物	98.42%	99.78%	-1.36%
内 先物	1.69%	0.56%	1.13%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-2.04%	-4.66%	3.62%	15.89%	18.52%	29.81%
ベンチマーク	-2.94%	-5.57%	2.48%	13.47%	11.22%	1.67%
差	0.90%	0.91%	1.14%	2.42%	7.30%	28.14%

・騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA（適格機関投資家限定）の設定日以降の期間を対象に表示しています。
・設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA（適格機関投資家限定）の設定日（2006年5月15日）の前営業日を起点として計算しています。

◆株式組入上位10業種

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	電気機器	13.88%	13.89%
2	輸送用機器	8.76%	8.76%
3	情報・通信業	7.35%	7.35%
4	化学	7.32%	7.32%
5	銀行業	7.04%	7.04%
6	機械	5.46%	5.46%
7	小売業	4.92%	4.92%
8	卸売業	4.72%	4.72%
9	医薬品	4.71%	4.71%
10	サービス業	4.44%	4.44%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆株式組入上位10銘柄　　（ 組入銘柄数: 2061 銘柄）

	銘柄	ファンド	ベンチマーク
1	トヨタ自動車	3.33%	3.38%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	1.93%	1.96%
3	ソフトバンクグループ	1.42%	1.44%
4	日本電信電話	1.38%	1.41%
5	ソニー	1.38%	1.40%
6	三井住友フィナンシャルグループ	1.34%	1.36%
7	ホンダ	1.32%	1.34%
8	キーエンス	1.30%	1.32%
9	任天堂	1.16%	1.18%
10	みずほフィナンシャルグループ	1.03%	1.05%

・比率は純資産総額に対する割合です。

注）当資料は信頼できると思われる情報に基づき三菱UFJ国際投信により作成されていますが、三菱UFJ国際投信はその正確性、完全性を保証するものではありません。
ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

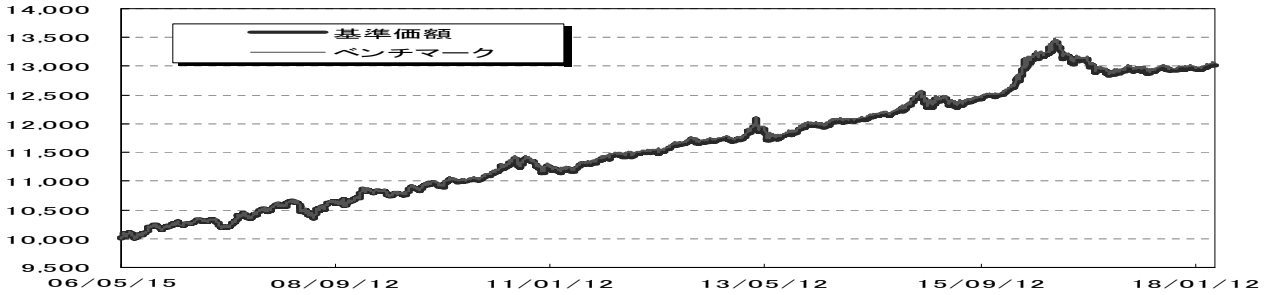
【組入投信の運用概況】　　2018年03月30日現在

三菱ＵＦＪ バランスファンド４５ＶＡ（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険　三味一体（年金受取総額保証付変額個人年金保険ＧＦ）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・当資料は、三菱ＵＦＪ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

各マザーファンドの運用状況　日本債券インデックスマザーファンド

◆基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ バランスファンド45VA（適格機関投資家限定）の設定日（2006年5月15日）の前営業日を10,000として指数化しています。
・ベンチマークは、NOMURA-BPI総合インデックスです。・「NOMURA-BPI」は野村證券株式会社が公表している指数で、野村證券株式会社の知的財産です。野村證券株式会社は、当ファンドの運用成果等に関し、一切責任ありません。

◆資産構成

	2018/3/30	前月末	前月末比
実質国内債券組入比率	100.15%	98.20%	1.95%
内 現物	99.77%	97.81%	1.95%
内 先物	0.39%	0.39%	-0.00%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.16%	0.38%	0.70%	0.92%	5.14%	30.15%
ベンチマーク	0.16%	0.37%	0.70%	0.90%	5.13%	30.58%
差	-0.00%	0.01%	0.01%	0.02%	0.01%	-0.43%

・騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA（適格機関投資家限定）の設定日以降の期間を対象に表示しています。
・設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA（適格機関投資家限定）の設定日（2006年5月15日）の前営業日を起点として計算しています。

◆ポートフォリオプロフィール

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	9.86年	9.51年
修正ﾃﾞｭﾚｰｼｮﾝ	9.06年	8.99年
複利利回り	0.13%	0.13%

・数値は、修正デュレーションを除き債券現物部分について計算しています。

◆公社債種別構成比

種別	比率
国債	82.93%
政保債	2.76%
地方債	6.47%
金融債	0.61%
事業債	5.47%
円建外債	0.32%
MBS	1.12%
ABS	0.08%
その他	0.00%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆公社債残存別構成比

残存年数	比率
1年未満	0.10%
1～3年	20.26%
3～7年	27.64%
7～10年	15.39%
10年以上	36.38%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆公社債組入上位10銘柄

（組入銘柄数：906 銘柄）

	銘柄	種別	ｸｰﾎﾟﾝ	償還日	比率
1	第312回利付国債(10年)	国債	1.200%	2020/12/20	1.30%
2	第329回利付国債(10年)	国債	0.800%	2023/6/20	1.28%
3	第134回利付国債(5年)	国債	0.100%	2022/12/20	1.19%
4	第319回利付国債(10年)	国債	1.100%	2021/12/20	1.14%
5	第332回利付国債(10年)	国債	0.600%	2023/12/20	1.08%
6	第386回利付国債(2年)	国債	0.100%	2020/3/15	1.05%
7	第339回利付国債(10年)	国債	0.400%	2025/6/20	0.93%
8	第334回利付国債(10年)	国債	0.600%	2024/6/20	0.88%
9	第333回利付国債(10年)	国債	0.600%	2024/3/20	0.86%
10	第132回利付国債(5年)	国債	0.100%	2022/6/20	0.84%

・比率は純資産総額に対する割合です。

注）当資料は信頼できると思われる情報に基づき三菱UFJ国際投信により作成されていますが、三菱UFJ国際投信はその正確性、完全性を保証するものではありません。
ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

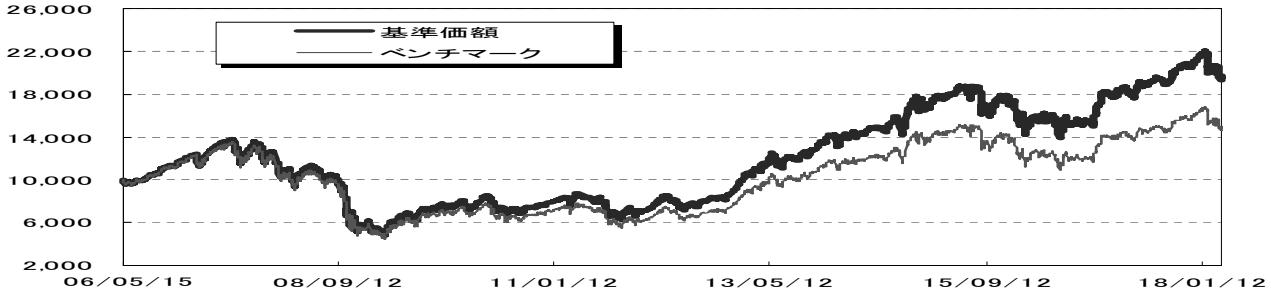
【組入投信の運用概況】　　2018年03月30日現在

三菱ＵＦＪ バランスファンド４５ＶＡ（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険　三味一体（年金受取総額保証付変額個人年金保険ＧＦ）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・当資料は、三菱ＵＦＪ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

各マザーファンドの運用状況　外国株式インデックスマザーファンド

◆基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ バランスファンド45VA（適格機関投資家限定）の設定日（2006年5月15日）の前営業日を10,000として指数化しています。
・ベンチマークは、MSCI Kokusai Index （MSCIコクサイインデックス）（円換算ベース）です。・MSCI Kokusai Index （MSCIコクサイインデックス）（円換算ベース）は、MSCI Kokusai Index（MSCIコクサイインデックス）（米ドルベース）をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI Kokusai Index（MSCIコクサイインデックス）に対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

◆資産構成

	2018/3/30	前月末	前月末比
実質外国株式組入比率	100.27%	100.26%	0.01%
内 現物	95.14%	95.26%	-0.12%
内 先物	5.13%	5.00%	0.13%

・比率は純資産総額に対する割合です。
（注）REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。

◆騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-4.24%	-7.51%	-1.77%	7.17%	10.95%	97.53%
ベンチマーク	-4.46%	-7.95%	-2.65%	4.77%	3.84%	49.57%
差	0.22%	0.44%	0.88%	2.40%	7.11%	47.96%

・騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA（適格機関投資家限定）の設定日以降の期間を対象に表示しています。
・設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA（適格機関投資家限定）の設定日（2006年5月15日）の前営業日を起点として計算しています。

◆株式国別配分上位

	国名	比率
1	アメリカ	65.74%
2	イギリス	7.05%
3	フランス	4.33%
4	ドイツ	3.97%
5	カナダ	3.69%
	その他	15.22%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆株式組入上位10業種

	業種	比率
1	ソフトウェア・サービス	10.78%
2	銀行	9.62%
3	医薬品・バイオテクノ・ライフ	7.96%
4	資本財	7.59%
5	エネルギー	6.56%
6	食品・飲料・タバコ	5.12%
7	素材	4.97%
8	各種金融	4.69%
9	小売	4.40%
10	ヘルスケア機器・サービス	4.20%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆株式組入上位10銘柄

（組入銘柄数：1324銘柄）

	銘柄	国名	業種	比率
1	APPLE INC	アメリカ	テクノロジ・ハードウェア・機器	2.27%
2	MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	1.77%
3	AMAZON.COM INC	アメリカ	小売	1.56%
4	JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	銀行	1.01%
5	FACEBOOK INC-A	アメリカ	ソフトウェア・サービス	1.01%
6	JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	医薬品・バイオテクノ・ライフ	0.91%
7	ALPHABET INC-CL C	アメリカ	ソフトウェア・サービス	0.86%
8	EXXON MOBIL CORP	アメリカ	エネルギー	0.83%
9	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	ソフトウェア・サービス	0.82%
10	BANK OF AMERICA CORP	アメリカ	銀行	0.78%

・比率は純資産総額に対する割合です。

（注）REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。

注）当資料は信頼できると思われる情報に基づき三菱UFJ国際投信により作成されていますが、三菱UFJ国際投信はその正確性、完全性を保証するものではありません。
ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

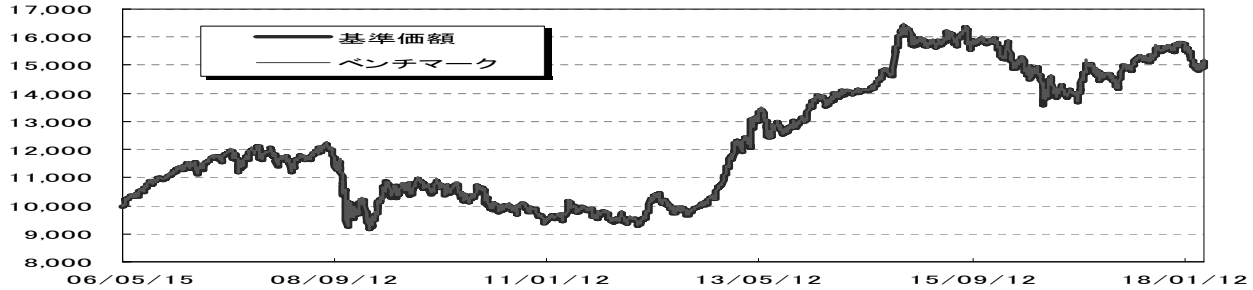
【組入投信の運用概況】　　2018年03月30日現在

三菱ＵＦＪ バランスファンド４５ＶＡ（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険　三味一体（年金受取総額保証付変額個人年金保険ＧＦ）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・当資料は、三菱ＵＦＪ国際投信株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

各マザーファンドの運用状況　外国債券インデックスマザーファンド

◆基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ バランスファンド45VA（適格機関投資家限定）の設定日（2006年5月15日）の前営業日を10,000として指数化しています。
・ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）です。・FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数のデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）とは、FTSE世界国債インデックス（除く日本）をもとに、委託会社が計算したものです。

◆資産構成

	2018/3/30	前月末	前月末比
実質外国債券組入比率	99.25%	99.42%	-0.17%
内 現物	99.25%	99.42%	-0.17%
内 先物	0.00%	0.00%	0.00%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.67%	-4.33%	-3.04%	3.43%	-4.67%	50.64%
ベンチマーク	0.67%	-4.24%	-2.98%	3.19%	-4.55%	51.07%
差	0.01%	-0.08%	-0.05%	0.24%	-0.12%	-0.43%

・騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA（適格機関投資家限定）の設定日以降の期間を対象に表示しています。
・設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA（適格機関投資家限定）の設定日（2006年5月15日）の前営業日を起点として計算しています。

◆ポートフォリオプロフィール

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	8.71年	8.62年
修正ﾃﾞｭﾚｰｼｮﾝ	7.22年	7.23年
複利利回り	1.64%	1.65%

・数値は、債券現物部分について計算しています。

◆公社債通貨別構成比

	通貨	比率
1	米ドル	41.79%
2	ユーロ	41.75%
3	英ポンド	7.14%
4	オーストラリアドル	2.10%
5	カナダドル	2.02%
	その他	4.44%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆公社債残存別構成比

残存年数	比率
1年未満	0.00%
1～3年	24.65%
3～7年	33.73%
7～10年	14.44%
10年以上	26.43%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆公社債上位10銘柄

（組入銘柄数：741銘柄）

	銘柄	種別	クーポン	償還日	国名	比率
1	1.75 T-NOTE 220630	国債	1.750%	2022/6/30	アメリカ	0.50%
2	2.25 T-NOTE 270215	国債	2.250%	2027/2/15	アメリカ	0.49%
3	2 T-NOTE 261115	国債	2.000%	2026/11/15	アメリカ	0.47%
4	1.625 T-NOTE 190331	国債	1.625%	2019/3/31	アメリカ	0.44%
5	1.625 T-NOTE 220831	国債	1.625%	2022/8/31	アメリカ	0.43%
6	2.125 T-NOTE 250515	国債	2.125%	2025/5/15	アメリカ	0.42%
7	5.75 O.A.T 321025	国債	5.750%	2032/10/25	フランス	0.41%
8	1.5 T-NOTE 260815	国債	1.500%	2026/8/15	アメリカ	0.40%
9	2.25 T-NOTE 241115	国債	2.250%	2024/11/15	アメリカ	0.40%
10	4.25 O.A.T 231025	国債	4.250%	2023/10/25	フランス	0.40%

・比率は純資産総額に対する割合です。

注）当資料は信頼できると思われる情報に基づき三菱UFJ国際投信により作成されていますが、三菱UFJ国際投信はその正確性、完全性を保証するものではありません。
ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

ご負担いただく費用について

この商品にかかる費用の合計額は、下記「契約初期費用」、「保険関係費用」および「資産運用関係費用」の合計額となります。

	項　目	内　容	費　用	備　考（適用時期等）
ご契約時	契約初期費用	当保険の新契約成立等のために必要な費用	一時払保険料の**4**％	特別勘定への繰入前に一時払保険料から控除します。
運用期間中	保険関係費用 （保険契約管理費）	当保険の維持管理等に必要な費用	特別勘定の純資産総額に対して年率**2.55**％	特別勘定の純資産総額に対して年率2.55％／365日を乗じた額を毎日控除します。
	資産運用関係費用* （資産運用管理費）	特別勘定の運用に係る費用	特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して 年率**0.27756**％程度 （税抜0.257％程度）	特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して年率0.27756％程度／365日を乗じた額を毎日控除します。
年金支払期間中	保険関係費用 （年金管理費）	当保険の維持管理等に必要な費用	年金額に対して**1.0**％以内	年金支払開始日以降、年1回の年金支払日に責任準備金から控除します。

＊ 資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがって、ご契約者さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

投資リスクについて

この商品はご契約者から払い込まれた一時払保険料を積立金として特別勘定で運用します。この商品の特別勘定は国内外の株式および債券等の各資産を主要投資対象とする投資信託等に投資することにより運用を行います。この商品では、特別勘定の運用実績が将来お受け取りになる年金額・解約払戻金額・死亡保険金額等の変動（増減）につながるため、高い収益性が期待できる反面、投資の対象となる株価や債券価格等が下落した場合には積立金額も下落します。
また、外国株式や外国債券を投資対象としている場合は為替相場の影響を受けますので、為替相場の変動により積立金額が下落する場合があります。その結果、解約払戻金額・年金原資等が払込保険料総額を下回り、ご契約者が損失を被ることがあります。これらのリスクはご契約者に帰属することになりますので十分ご注意ください。

ご注意いただきたい事項

■「投資型年金保険　三味一体（年金受取総額保証付変額個人年金保険GF）」は東京海上日動あんしん生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険です。預金とは異なり、元本保証はありません。また、預金保険制度の対象ではありません。

■「投資型年金保険　三味一体（年金受取総額保証付変額個人年金保険GF）」は運用期間満了時点で積立金額が基本保険金額を下回った場合でも年金受取総額で基本保険金額の100％を最低保証します。ただし、年金の受取方法は確定年金（年金支払期間15年）のみとなり、一括受取を希望される場合は基本保険金額の90％を最低保証します。

商品の内容に関しては「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をご覧ください。

【募集代理店】

【引受保険会社】

東京海上日動あんしん生命保険株式会社
ホームページ http://www.tmn-anshin.co.jp

ご契約内容・各種手続きに関するお問合せ

0120-155-730

受付時間　月～金／9:00～17:00
（祝日および12月31日～1月3日は休業とさせていただきます。）

＊200101＊